

令和6年度第2回長野市学校給食センター等運営審議会 議事概要

期 日:令和7年2月19日(水)

開会時刻:午前10時30分

閉会時刻:午前11時25分

会 場:長野市第四学校給食センター(大字村山)

出席者:委員14名(欠席者7名)、事務局22名

1 開 会

2 挨拶(唐木教育次長)

3 諮 問

4 会議事項

【報告事項】

- (1) 長野市第四学校給食センターの概要と食に関する指導について
- (2) 長野市学校給食センターにおけるアレルギー対応食と食物アレルギーに関わる取り組みについて

→ 報告事項に対する質疑なし

【審議事項】

令和7年度学校給食費について

【審議事項質疑応答】

A委員: 家庭の中でも物価上昇を痛感している。大変かと思うが、予算が議会で可決されることを期待している。

B委員: 毎日おいしい学校給食を愛情込めて作っていただき感謝している。学校給食費については、昨今の物価上昇の中で、ギリギリのところできりくりしていただいていると思う。本校の話になるが、学校徴収金について、修学旅行のバス代や宿泊費が高騰している中、毎月100円ずつ上げなければならないのではないかと議論をしているところである。このような事情もあるため、学校給食費については、物価上昇分を公費で負担していただき、保護者負担を据え置いていただきたい。学校給食費に関しては、今後、学校で扱わないお金になるとよいと考えている。

C委員: 安全安心な学校給食を提供するため、きめ細やかに対応していただいていることに感謝している。学校給食費について、私は小中学生の子どもがいるが、毎日給食の時間を楽しみにしている。子どもたちにはお腹いっぱいご飯を食べてもらいたいという気持ちがあるが、昨今の物価上昇の中、市もやりくりすることは大変だと思うが、上昇分を負担いただけることはありがたい。

D委員: 令和7年4月から、高校卒業年度までの長野市民は、福祉医療費の負担がなくなる。今回の学校給食費の話もそうだが、子育てがしやすい環境を整えていただけることに感謝している。

E委員： 食材価格が上昇している中で、安心安全でおいしい学校給食を提供するためには、今回の諮問案にあるとおりの単価とすることが妥当と考える。そうした中で、事務局からも保護者負担の軽減策について検討しているという話があった。感謝している。今回の学校給食費の改定を行うことで、保護者負担額との差がさらに開くことになるが、物価上昇は家計に大きな影響を与えていることから、当面の間は保護者の負担軽減に配慮いただきたい。

会長より、「令和7年度の学校給食費は諮問に示されている案のとおりとすることが妥当である」との取りまとめがなされ、委員の同意を得た。答申の文案については、会長に一任された。

5 お礼の挨拶

6 閉 会